

取付説明書

のせかえキット

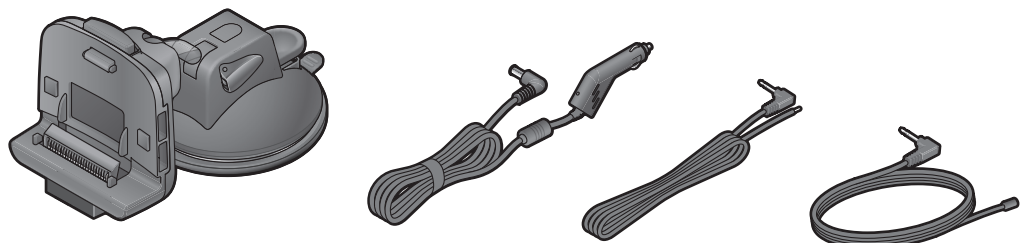
品番

VICS 対応 **CA-FK030D**

VICS 非対応 **CA-FK035D**

適合機種 (2009年9月現在)

- **CA-FK030D** : CN-MP250DL CN-MP250D CN-MP200DL CN-MP200D
CN-MP150DL CN-MP150D CN-MP100DL CN-MP100D
- **CA-FK035D** : CN-MP180DL CN-MP180D
※ CA-FK035D は、次の機種にはご使用になれません。
CN-MP200DL / CN-MP200D / CN-MP100DL / CN-MP100D



(CA-FK030Dのみ)

取り付け・配線の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 本説明書およびカーナビゲーションの説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

本書は、CA-FK030D を例に説明しています。
機種ごとに仕様の異なる箇所は、**FK 030** / **FK 035** の記号で区分して説明しています。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です)

お買い上げ日	年 月 日
販売店名	☎ () -
品番	お買い上げの品番にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> CA-FK030D <input type="checkbox"/> CA-FK035D

パナソニック株式会社 オートモーティブシステムズ社

〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

お客様相談センター

- フリーダイヤル ☎ 0120-50-8729
受付 9:00 ~ 17:00/365日
- ナビダイヤル* ☎ 0570-09-1265 (携帯電話など)
- F A X* ☎ 045-938-1573
受付 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝日・当社休日を除く)


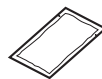
※ ご利用の際の通信料は、お客様のご負担となります。

内容物の確認




万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

番号	品名	数量
①	 車載用吸盤スタンド	1
②	 シガーライターコード (2 m)	1
③	 サイドブレーキコード※ (2 m)	1
④	 圧着式コネクター	1
⑤	 コードクランパー (サイドブレーキコード用)	2
⑥	 取付シート	1
⑦	 スタンド用ストラップ	1
⑧	 タッピンねじ (φ 4 × 12 mm)	1

※ 本書では、「サイドブレーキ」「フットブレーキ」「ハンドブレーキ」「パーキングブレーキ」などのことを、「サイドブレーキ」と呼称し、表記しています。

番号	品名	数量
⑨	 クッション材	2
⑩	 クリーナー	1

FK030

⑪	 FM-VICS用アンテナ (1.8 m)	1
⑫	 コードクランパー (FM-VICSアンテナ用)	4
⑬	 コードレール (50 mm)	4

主な添付品

取付説明書 (本書)	1
------------	---

車載用吸盤スタンドのお手入れ

吸盤の吸着面が汚れると、吸着力が低下します。吸盤と取付シートの汚れを取り除いてください。

■ 吸 盤 (吸着面)

- スポンジ (市販品) に十分に水を含ませて、なでるようにふいてください。(水分が不足していると、汚れが落ちなかったり、吸着面が傷つきます)
- 吸盤は完全に乾くまでに時間がかかりますが、自然乾燥させてください。(タオルやティッシュペーパーなどでふくと繊維が付着します)

■ 取付シート (設置面)

水や市販のクリーナーなどで表面の汚れ (ごみや油など) をきれいにふき取り、湿気を乾かしてください。

- 設置面 (取付シート) に吸盤の跡が残る場合がありますが、性能には問題ありません。スクラブ成分入り化粧石けん※またはエタノールでふき取ることができます。

※ 溶剤の成分は、商品のラベル表示などでご確認のうえ、注意書きに従ってお使いください。

お願い

本機の故障や吸盤の破損、吸着力の低下の原因になりますので、次のことをご守りください。

- 洗剤は使わない
- 水洗いしない (特に、端子部分には水がかからないように)
- 下記のようなスポンジは使わない
 - 研磨スポンジ (メラミンスポンジ)
 - 洗剤などの入ったスポンジ
 - 表面の硬いスポンジ (たわし状、ネットに入っているなど)

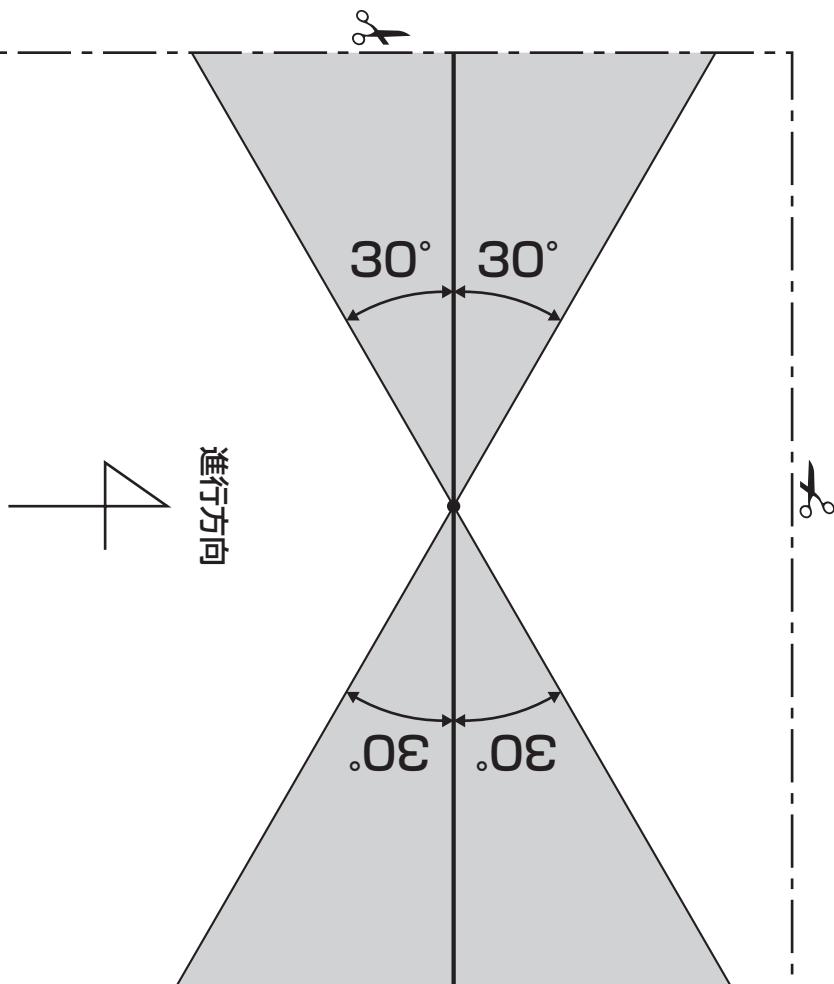
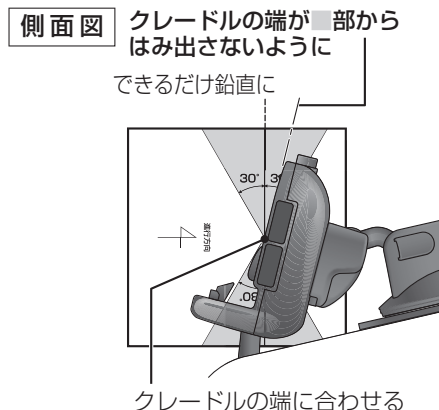
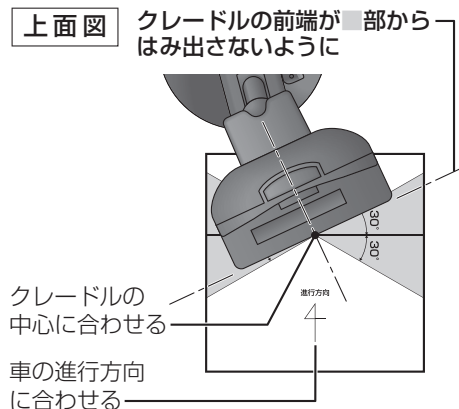
仕 様

車載用吸盤スタンド	
電 源	5 V (付属のシガーライターコード接続時)
質 量	FK030 約 205 g FK035 約 202 g
シガーライターコード	
使用電源	DC12 V (10.8 V ~ 16 V) マイナスアース
ヒューズ	5 A
長 さ	2 m
サイドブレーキコード	
長 さ	2 m
FM-VICS用アンテナ FK030	
出力インピーダンス	75 Ω
長 さ	1.8 m

- 本製品の仕様、画面表示、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本書に記載の寸法・質量は、おおよその数値です。
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。
- 画面表示などの色は印刷物ですので実際と異なる場合があります。

取付角度ゲージ

●このページをコピーして、-----部を切り取ってお使いください。



安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です。)

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

警告



本機は DC 12 V ⊖アース車専用です

DC 24 V 車には使用できません。

火災や故障の原因になります。

説明書に従って、正しく取り付けや配線をする

火災や故障の原因になります。

作業が困難な場合は、お買い上げの販売店（専門業者）へご依頼ください。

シガーライタープラグは確実に差し込む

感電や発熱による火災などの原因になります。

シガーライターソケットは、定期的に点検・清掃する

ソケットの中にタバコの灰などの異物が入ると、接触不良により発熱し、火災の原因となります。

コード類は、運転を妨げないように引き回す

ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因になります。

作業後は、車の電装品※の動作確認をする

正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因になります。

※ ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど

FK030

FM-VICS用アンテナは、保安基準の取付許容範囲に貼り付ける

視界不良による事故の原因になります。

⚠ 警告



視界や運転を妨げる場所*、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない

交通事故やけがの原因になります。

※ ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない

エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、死亡事故の原因になります。

車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付けに、車の保安部品*を使わない

制御不能や発火、交通事故の原因になります。

※ ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

シガーライターソケットまたはアクセサリ用電源ソケットから複数の電源をとらない

複数の機器を接続すると、車両の定格を超えることがあり、火災や感電、故障、車両側ヒューズの断線などの原因になります。

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。

万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



分解や改造をしない

特に、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。

分解禁止

交通事故や火災、感電、故障の原因になります。



ぬれた手でシガーライタープラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

⚠ 注意



必ず、付属品や指定の部品を使用する

機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因になります。

車載用吸盤スタンドおよびナビゲーション本体は確実に取り付ける
走行中にはずれる・落下するなど、交通事故やけがの原因になります。

- 設置面の汚れ・ワックスなどをふき取り、スタンドを確実に取り付けてください。
- スタンドの落下を防ぐために付属のスタンド用ストラップをお使いください。
- ナビゲーション本体は、スタンドにしっかりと取り付けられていることを確認してください。

取り付け状態を定期的に点検する

走行中にはずれる・落下するなど、交通事故やけがの原因になります。
スタンドやスタンド用ストラップにゆるみがないか確認してください。

ナビゲーション本体と車載用吸盤スタンドの温度を確認してから着脱をする

高温環境での放置（直射日光などが長時間あたっていた場合）や連続使用した場合などは、スタンドなどが高温になり、やけどをするおそれがあります。



高温になる場所*に取り付けない

火災や故障の原因になります。

※ ヒーターの熱風が直接当たるところなど

コードを破損しない

断線やショートによる火災や感電、故障の原因になります。

- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしない
- 車体やねじ、可動部（シートレールなど）へ挟み込まないように引き回す
- ドライバーなどの先で押し込まない

振動や傾きのある不安定な場所には、取り付けない

走行中に外れ、交通事故やけがの原因になります。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない

水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因になります。

異常発生時やお問い合わせは

まず、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。

- お客様による修理は、絶対におやめください。

取り付け位置について

車載用吸盤スタンド

国土交通省の定める保安基準*に適合させるため、運転者の視界を妨げないように「前方視界基準」(下記)に従って取り付けてください。

* 道路運送車両の保安基準 第 21 条 (運転者席)、細目告示 第 27 条 および 別添 29

前方視界基準

■ 対象車種

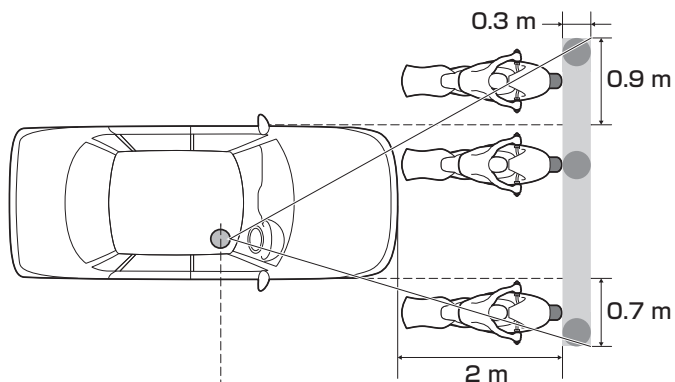
- ① 専ら乗用の用に供する自動車 (乗車定員 11 人以上のものを除く)
- ② 車両総重量が 3.5 トン以下の貨物自動車

■ 基準概要

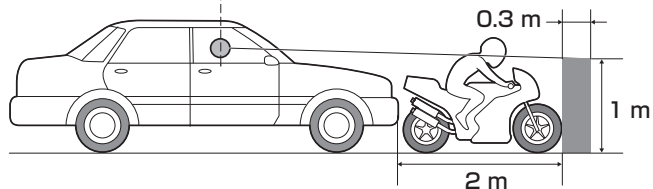
自動車の前方 2 mにある高さ 1 m、直径 0.3 mの円柱 (6 歳児を模したもの) を鏡等を用いず直接視認できること。

- 図は右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合は、左右逆になります。

上面図



側面図



必ずダッシュボードの平らな面にしっかり取り付け、安定させてください。

下記のような場所には絶対に取り付けしないでください。落下する原因になります。

取付シートが密着しないような強い曲面	✕
約 30° 以上傾いた場所 (推奨 15° 以下)	✕
不安定な場所	✕
垂直な面 (スタンドの破損に至る場合もあります)	✕

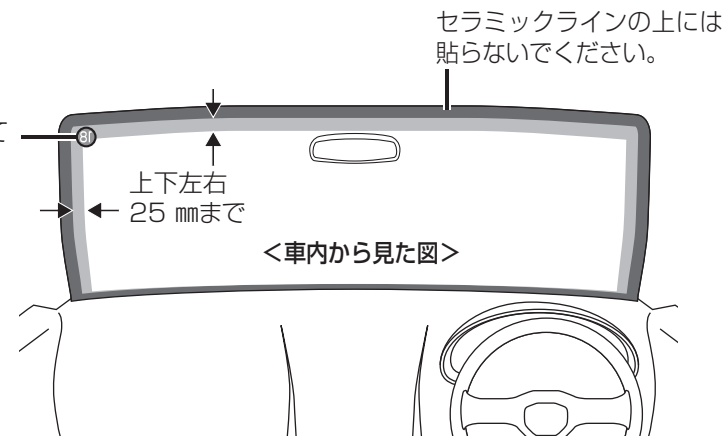
前面ガラスおよび側面ガラス(運転者席の左右)への取り付けは、保安基準第 29 条に不適合となりますので、絶対におやめください。

FM-VICS用アンテナ

国土交通省の定める保安基準*に適合させるため、取付許容範囲内(■部)に貼り付けてください。

* 道路運送車両の保安基準 第 29 条 (窓ガラス)、細目告示 第 39 条 および 別添 37

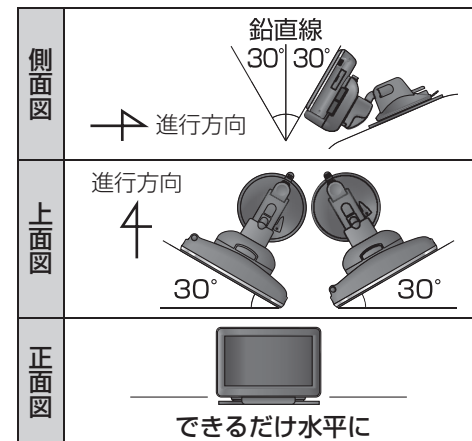
点検シールなどの上に重ねて貼らないでください。



取付角度について

自車位置を正しく表示させるために、必ず下記の範囲内で取り付けてください。

- できるだけ水平な場所に停車させ、取付角度を測ってください。
- 取付角度ゲージを使って、取付角度を測ってください。(→表面)



FM-VICSアンテナを取り付ける **FK030**

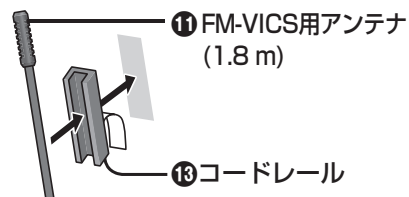
FM-VICS用アンテナは、ケーブル全体がアンテナです。

● 受信状態を良くするためのポイント

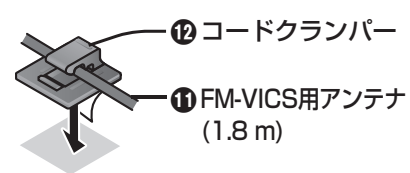
- アンテナの先端をできるだけ高い位置にする。
(ダッシュボード上での引き回しを短く)
- 他のコードとは束ねず、離す。
- 長さがある場合には、束ねたり、曲がりくねらせた引き回しをせずに、フロントガラスの上辺に沿わせて横方向へ伸ばす。

要所を固定しながら配線してください。

■ フロントガラス



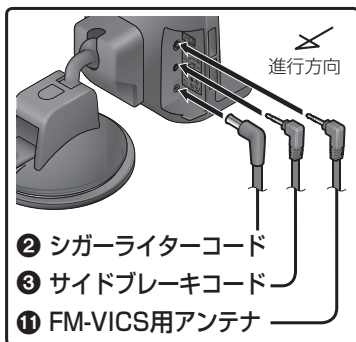
■ ダッシュボード



点検シールなどの上に重ねて貼らないでください。

セラミックラインから25mm以内
● 必ずフロントガラスに貼ってください。

エアバッグの動作を妨げない場所に取り付けてください。



⑤ コードクランパー
要所を固定してください。

コーナーを固定してください。
(急な角度に曲げない)

取付例

シガーライターコードを接続する

シガーライタープラグ (ヒューズ5 A)

- DC12 V ⊖アース車専用

シガーライターソケット

- 奥までしっかりと差し込む。

② シガーライターコード (2 m)

接触不良を起こしたり通電しない場合は



ソケットの端子の位置を確認し、通電する角度に調整してください。

お願い

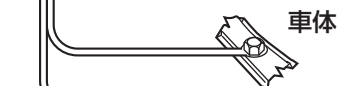
- 使用しないときは、ソケットからプラグを抜いてください。ナビゲーション本体が接続されていない状態でも、プラグを接続したままにしておくと、約8 mAの電流を消費します。
- ヒューズの交換は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

サイドブレーキコードを接続する

- サイドブレーキコードを接続し、走行/停止判定を「配線」に設定してお使いください。
- サイドブレーキの様子は車種によって異なります。詳しくは、お車のカーディーラーへご相談ください。
- 作業が困難な場合は、お買い上げの販売店 (専門業者) へご依頼ください。

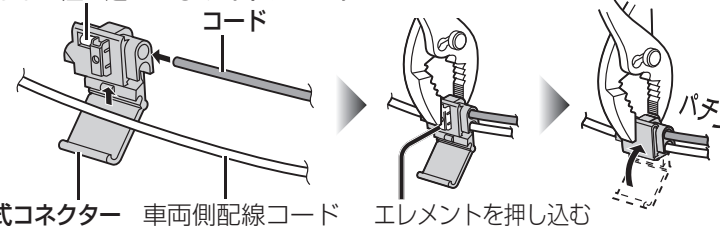
サイドブレーキスイッチ (パーキングブレーキスイッチ)

サイドブレーキが解除のときに車体にアースされていない方へ接続してください。



③ サイドブレーキコード (2 m)

突きあたりまで差し込む ③ サイドブレーキコード



- サイドブレーキコードを接続できない場合は、走行/停止判定を「自動」に設定してお使いください。

詳しくは、ナビゲーションの説明書をご覧ください。

車載用吸盤スタンドを取り付ける

取り付け前に

- 付属のスタンド用ストラップを車載用吸盤スタンドに取り付けて、仮止めしながら設置する位置を確認してください。
- 付属のクリーナーで、設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいにふき取り、湿気を乾かしてください。

1 取付シートを貼り付ける

2 車載用吸盤スタンドを取付シートに仮止める

3 クレードルの向きを調整し、ロックする

4 車載用吸盤スタンドをしっかりと固定する

⑥ 取付シート



ダッシュボード(設置面)
気温が低いときは、ドライヤーなどで温めてください。

お願い

- 貼りなおさないでください。粘着力が弱くなります。

しっかりと定着させるため貼り付け後、約24時間以上経過してから、スタンドを取り付けてください。

クレードルを180°回転させる

ロックを解除し、向きを調整する

レバーを上げる

吸盤保護カバーをはずす

- 吸盤保護カバーは大切に保管してください。

上部を強く押す(仮止め)

① 車載用吸盤スタンド

進行方向

振動などでノイズが発生しないよう⑨クッション材を貼り付けて安定させる。

お願い

車載用吸盤スタンドは、ダッシュボードに直接取り付けず、必ず取付シートの上に取り付けてください。

- 吸着面全体がしっかりと密着していないと、使用中にはずれるおそれがあります。
- 吸盤の吸着力でダッシュボードが変形する場合があります。
- ダッシュボードに吸盤の跡が残る場合があります。

しっかりとロックする

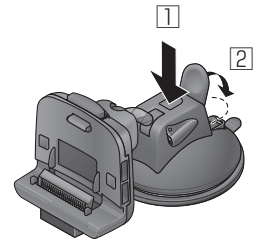
向きを調整する

デフロスタ

たるまないように長さを調整する

クレードルの底面がダッシュボードにあたるように(ダッシュボードの上に置くように)設置してください。

- ① 上部を強く押す
- ② レバーを下げる



お願い

- 定期的に(およそ1週間に一度)スタンドの取り付けが緩んでいないかを確認し、レバーを再度ロックしてください。
- 吸盤の吸着面が汚れたときは、スタンドのお手入れをしてください。(→表面)

スタンド用ストラップの取り付けかた

- 1 スタンドに通す
- 2 金具をデフロスタに掛ける

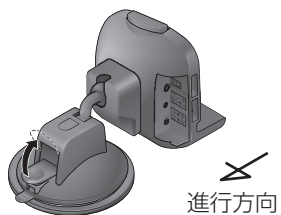
7 スタンド用ストラップ

金具を掛けられない場合
⑧ タッピンねじで固定する

車載用吸盤スタンドを取りはずすには

- ナビゲーション本体および各コードを、取りはずしてください。

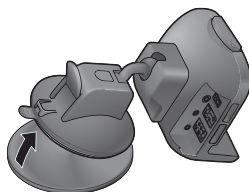
1 レバーを上げる。



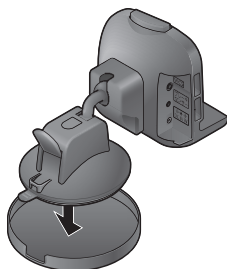
2 後面のタブを持って取りはずす。

お知らせ

- 気温が低いときは、吸盤をはがしにくい場合があります。



3 吸盤保護カバーをかぶせる。



お願い

- 吸盤に汚れや傷が付かないように、必ず吸盤保護カバーをかぶせて保管してください。

お知らせ

- 設置面（取付シート）に吸盤の跡が残る場合がありますが、性能には問題ありません。スクラブ成分入り化粧石けん※またはエタノールでふき取ることができます。

※ 溶剤の成分は、商品のラベル表示などでご確認のうえ、注意書きに従ってお使いください。